

生活クラブの 農業体験農園

こんなところです

- 農作業を体験してみたい。
- 自分の手で野菜を栽培してみたい。
- 旬を子どもたちに体感させたい。

でも、技術も知識も自信もないし、
場所も道具もないし…どうしよう？
って、思いませんか？



専門家の指導で楽しく野菜づくり

- 苗や種子、農具はすべて生活クラブが用意します。
- 定期的に講習会を開催し、栽培方法をプロの農業者が手ほどきします。初心者でも安心。
- 青空のもとで体を動かすことで、心身ともにリフレッシュ！

【参考：2023年度のように】

講習会：年13回（月1～2回、日曜日9:30～12:00頃）

栽培品目：（春～夏）馬鈴薯・かぶ・インゲン・ウモロコシ・枝豆・なすなど
（秋～冬）人参・大根・キャベツ・水菜・小松菜・ほうれん草など

持ち物：汚れてもよい服装、軍手、長靴（または地下足袋）、帽子など

※講習会以外の日も、収穫や除草作業で自由に利用できます。



“生活クラブならではの” 魅力も

- 無農薬栽培に取り組みます。肥料には「生活クラブたまご」の発酵鶏糞を使用するなど、環境保全型の農業を実践します。
- 種子や農法にこだわり、農園で自家採種した固定種や江戸東京野菜（伝統野菜）づくりにもチャレンジ。
- さらに農業を極めたい方は、生活クラブ農園・あきる野の「援農ボランティア」に参画したり、「農作業受託ネットワーク NPO 法人たがやす」や「夢都里路（ゆとりろ）くらぶ」の情報を得ることができます。



のらっこあきる野の活動スナップ



入園者の声

● 初めての農作業は大変ですが、自分で作った野菜は感動でした。農園の方たちのサポートがあつての事ですが、自分でも野菜が作れるのだという驚きと感動。良い経験でした。また農園に行く事が日々の生活の中での楽しみの一つになり、良かったと思っています。

【まち・あきしま 伊東晴美さん】

● 収穫したてのお野菜が本当に美味しくて、入園して良かったと思いました。

自分たちで育てた野菜を食べる。こんな贅沢なことはないかと思います。子どもが野菜の成長の過程を自然に知識として身につけていたことも、入園して良かったと思ったことの一つです。

【まち府中 松本里美さん】

入園者大募集

ご興味のある方は裏面へ！

サステイナブルなひと、
生活クラブ